



ひなまつり

三月三日は
桃の節句で
ひなまつり
玉川小学校では
この日
ひな壇を前にして
学芸の発表会が
行われました。

主な内容

第二次町振興計画実施計画……………	2
霞ヶ浦富栄養化防止条例とは……………	3
新入学・入園児の交通事故を防ごう……	4
たまつくり駅伝……………	5
玉造中で立志式……………	6
商工会だより……………	7
昭和55年度決算のあらまし……………	8・9
おしらせ……………	10・11
くらしの豆知識、出産・死亡……………	12

広報
◎

たまつくり

82/3

第260号

昭和57年 3月15日

(毎月1回発行)

第二次町振興計画実施計画

三カ年に総事業費50億円の事業を

さる一月二十七日に、町総合開発委員会の全体会議が開かれ、今年度より五十八年度までの三カ年の『第二次玉造町振興計画実施計画(案)』が審議されました。実施計画(案)は、昨年二月に答申のあった『第二次玉造町振興計画』の基本構想と基本計画にそって作成されたものです。『実施計画』のなかみは、基本計画でかけた五つの施策体系を柱に、三カ年間の事業計画がたてられています。次に計画の概略をご紹介します。

▼住みよい生活環境をつくる へ生活環境の整備

総事業費は九億六千三百九十一万円が見込まれています。快適な居住環境を確保するために、町道の整備や簡易水道の管理、交通安全施設や消防施設の整備を行います。

町道は「玉造一八〇号線」など三路線と「生活関連道路」「工業団地取付道」が整備されます。また、交通安全施設では「道路反射鏡」や「標識」「ガードレール」が、消防施設では「貯水槽」「消防詰所」などの設置が予定されています。



「町民総合運動場」の施設として目下整備中の野球場(泉)

▼健康で幸せな生活を築くへ 保健医療と社会福祉の向上計画

保健医療と社会福祉の向上計画には五億三千五百八十四万円の総事業費がつかわれます。

八年度までに町内の全幼稚園の独立園舎が完了する予定です。また、社会教育施設では八木蔭地区に「学習センター」が建設され、スポーツ施設では野球場・陸上競技場を備えた「町民総合運動場」が整備される予定です。

総事業費は二十三億一千八百三十六万円。
「水田利用再編対策事業」としては暗渠排水等の条件整備が、また、五十七年度から「新農業構造改善事業」として玉川地区の集落環境整備等が行われる予定です。「県営は場整備事業」は「梶無地区」が暗渠排水及び付帯工事を、手賀・玉川地区」と「立花地区」

が整地工事を行います。「農道整備事業」では、鳥名木・浜・谷島・羽生地内の農道が整備される予定です。
▼豊かな町の土台をつくるへ
発展基盤の整備計画
総事業費は三百三万円。主に、
「国道のバイパス建設促進」「行方台地縦貫道路の整備促

第二回臨時議会

昭和55年度会計 の決算を認定

ことし二回目の臨時議会が、二月八日から二月十二日まで開かれました。提出された、昭和五十五年度町一般会計並びに特別会計の歳入歳出決算認定の四議案が原案どおり可決されました。

▼昭和五十五年度町一般会計歳入歳出決算の認定
昭和五十五年度の一般会計決算額は歳入が三十三億四千二百四十八万八千円で、歳出が三十二億五千五百四十四万六千円でした。

▼昭和五十五年度町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定
昭和五十五年度の国民健康保険事業特別会計決算額は、歳入が六億七千二百二十万一千円で、歳出が五億八千六百三十五万四千円でした。

▼昭和五十五年度町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定
昭和五十五年度の簡易水道事業特別会計決算額は、歳入が一億五千九百九十九万九千九百九十九円、歳出が八千八百七十二万九千九百九十九円でした。

▼昭和五十五年度町土地改良事業特別会計歳入歳出決算の認定
昭和五十五年度の土地改良事業特別会計決算額は、歳入歳出ともに三十七万八千円でした。

町民健康づくり対策として「保健センター」の設置をはかるために、母子健康センターが改修される予定です。その外、母子保健・社会福祉・老人福祉・身障者福祉・児童母子福祉・保障と援護の、それぞれの対策の充実をはかります。

▼豊かな心と知性をはぐくむ
へ教育・文化の向上計画
総事業費は十二億二千六百二十三万円。
学校環境の整備として「現原」「羽生」「玉造西」の三つの幼稚園が建設され、五十



2月8日に、大場総合開発委員会会長より町長に実施計画に対しての「建議書」が手わたされました。

再びきれいな湖に

「霞ヶ浦富栄養化防止条例」とは

9月1日から全面施行

「茨城県霞ヶ浦の富栄養化の防止に関する条例」が、昨年十二月の県議会において可決され、ことしの九月一日から条例が全面施行されることとなりました。この「条例」には、「工場排水の規制」や「有りん洗剤の禁止」「窒素・りん含有物排出の抑制」が盛り込まれており、規制措置がとられるものもあります。県では、条例施行に向けて五十七年度予算に霞ヶ浦対策費として約三十億七千万円を計上し、浄化対策に力を入れることになりました。そこで、「条例」の主な内容をご紹介します。

工場(事業場)

排水を制限

霞ヶ浦流域内の工場または事業場で、公共用水域へ霞ヶ浦及び霞ヶ浦に流出する河川等へに排水を出すときは、その汚染状態(主に窒素やリンの量)が排出基準の許容限度以内でない、流してはいけないこととなります。また、流域内で排水をだ

す工場・事業所を設置するときは県知事への届出が義務づけられます。

有りん洗剤の使用

・販売等を禁止
霞ヶ浦流域内では、りんを含む家庭用合成洗剤が使用できなくなります。また、譲渡

りんを含む家庭用合成洗剤を販売できなくなります。違反する販売をしたときは、県知事から販売・供給の禁止が命じられます。

その他の窒素・りん含有物の排出を抑制

▼適正な施肥及び用水管理：農家のみなさんが、田や畑に窒素やりんを含んだ肥料をやるとき、みだりに公共用水域に流れ出さないよう協力を求めています。

▼家畜ふん尿の適正な処理：畜産に従事されているみなさんが、家畜ふん尿を公共用水域に流さないよう協力を求めています。

▼魚類養殖の適正管理：網いけすでコイの養殖をするなど魚類の養殖を業とするみな

さんが、窒素・りんの含有物の排出を削減するよう協力を求めています。

▼生活雑排水の処理：みなさんの家庭から出る生活雑排水を、みだりに公共用水域に流さないよう協力を求めています。

以上が「茨城県霞ヶ浦の富栄養化の防止に関する条例」の主な内容です。工場排水の制限など、きびしい規制措置のとられるものもある一方、私たちへの協力要請程度にとどまるものもあります。

新入学・入園児の交通事故を防ごう

新学期を控えて

新学期まであとわずか。新入学（入園）児童をお持ちのご家庭では、入学・入園の準備になにかとお忙しいことでしょう。新学期を控えて、毎年この時期は子供の交通事故が心配される時期でもあります。入学・入園の前に、子供の行動特性を知り、交通事故から子供たちを守りましょう。

子供の「行動特性」に注意を

子供を交通事故から守るには、まず、子供の行動の特性をよく知ることが大切です。そのいくつかをあげてみます。

▼子供は一つのことに気が向くと、まわりのものが目に入らなくなる。ボールが道路にころがり出すと、つい走り出すのもそのためです。

▼ものごとを単純にしか理解できない。いつでも黄色い小旗をあげると車は必ず止まると思いがちですが、車は急に止まれません。

▼「あぶないよ」とか「注意

しなさいよ」という抽象的な言葉だけでは、具体的な行動と結びつけて理解することがむずかしい。

▼信号無視をしている大人や年上の子供を見ると、すぐまねをしたり、自分で状況を判断しないで大人や年上の子に依存しがちで、人の流れにたよって信号もみないで横断歩道を平気で渡ったりすることが多い。

▼応用動作ができない。例えば、いつも通る道路では交通ルールを守ることができても、別の道路ではそれができないことが多い。

▼物のかげで遊ぶ傾向がある。例えば、空のダンボールに入ったり、車のそばで遊んだりする。

百里油槽所で 消火訓練

榎本の日石百里油槽所内で、さる二月二十六日に行方北部消防署と町消防団第四分団第四部（中山）、それに百里油槽所内自衛消防隊の合同消火訓練が行われました。

午前九時三十分、日石百里油槽所から出火の想定のもとに、行方北部消防署と第四分団第四部の消防自動車、サイレンを鳴らし、出動しました。

北部消防署の自動車から、火元と見られる油槽タンクに放水を開始する



タンクめがけて放水の訓練

13人が入賞

交通安全ポスターコンクール

行方郡交通安全対策協議会主催による、小中学生の『交通安全ポスターコンクール』が、1月27日に行方郡交通安全協会（麻生警察署内）で行われました。コンクールには、当町からも各小・中学校から選ばれた40点の作品が出品され、そのうち13点が入賞しました。

入賞したのは、次の児童・生徒のみなさんです。（敬称略）

- ▶最優秀賞
森作佳代子（現原小6年）
石崎絵里子（玉造中1年）
- ▶優秀賞
菅谷 和仁（玉造西小1年）
高塚 邦子（手賀小6年）
小津 裕克（玉造中2年）
関口 浩二（玉造中1年）
- ▶佳作
大久保桂子（玉造小6年）
坂本みゆき（玉造小5年）
小野瀬和孝（玉川小2年）
小沼 和典（現原小6年）
貝塚 宏美（羽生小6年）
菅谷百合恵（玉造西小6年）
加藤 雄輝（現原小1年）

全県下から74チームの参加

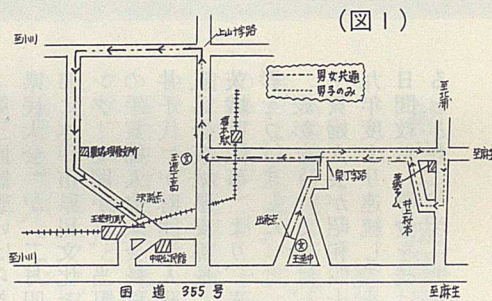
— たまつくり駅伝 —

恒例の『第十二回玉造町駅伝大会』が、さる二月十四日に男子二十四キロメートル、女子十三・七キロメートル（男女とも七区間）の距離で行われました。

今回は、参加チーム数で昨年より若干減ったものの、全県下より男子四十五チーム、女子二十九チームが参加しました。

午前九時に、まず女子が玉造中学校正門前をスタートし、泉・上山・若海を通り加茂の踏切り前がゴールとなるコース（図1）で、神栖二中Aがトップでゴールインしました。

一方、男子は午前十一時のスタート。泉から井上のコースが加わり、最初にゴールへ飛びこんだのは、下馬評どおり県内の名門水戸工業高校Bでした。



- （図1）
- 二位 石岡商高
三位 神栖二中A
四位 神栖一中A
五位 神栖南中
六位 水戸工高A
七位 水戸工高B
八位 銚子商校
九位 日建建機
十位 日建建機
十一位 日建建機
十二位 日建建機
十三位 日建建機
十四位 日建建機
十五位 日建建機
十六位 日建建機
十七位 日建建機
十八位 日建建機
十九位 日建建機
二十位 日建建機
二十一位 日建建機
二十二位 日建建機
二十三位 日建建機
二十四位 日建建機
二十五位 日建建機
二十六位 日建建機
二十七位 日建建機
二十八位 日建建機
二十九位 日建建機
三十位 日建建機
三十一位 日建建機
三十二位 日建建機
三十三位 日建建機
三十四位 日建建機
三十五位 日建建機
三十六位 日建建機
三十七位 日建建機
三十八位 日建建機
三十九位 日建建機
四十位 日建建機
四十一位 日建建機
四十二位 日建建機
四十三位 日建建機
四十四位 日建建機
四十五位 日建建機



▲男子のスタート付近

- 一位 神栖二中A
二位 神栖二中B
三位 出島南中
四位 神栖南中
五位 神栖南中
六位 神栖南中
七位 神栖南中
八位 神栖南中
九位 神栖南中
十位 神栖南中
十一位 神栖南中
十二位 神栖南中
十三位 神栖南中
十四位 神栖南中
十五位 神栖南中
十六位 神栖南中
十七位 神栖南中
十八位 神栖南中
十九位 神栖南中
二十位 神栖南中
二十一位 神栖南中
二十二位 神栖南中
二十三位 神栖南中
二十四位 神栖南中
二十五位 神栖南中
二十六位 神栖南中
二十七位 神栖南中
二十八位 神栖南中
二十九位 神栖南中
三十位 神栖南中
三十一位 神栖南中
三十二位 神栖南中
三十三位 神栖南中
三十四位 神栖南中
三十五位 神栖南中
三十六位 神栖南中
三十七位 神栖南中
三十八位 神栖南中
三十九位 神栖南中
四十位 神栖南中
四十一位 神栖南中
四十二位 神栖南中
四十三位 神栖南中
四十四位 神栖南中
四十五位 神栖南中

- 一位 神栖南中
二位 神栖南中
三位 神栖南中
四位 神栖南中
五位 神栖南中
六位 神栖南中
七位 神栖南中
八位 神栖南中
九位 神栖南中
十位 神栖南中
十一位 神栖南中
十二位 神栖南中
十三位 神栖南中
十四位 神栖南中
十五位 神栖南中
十六位 神栖南中
十七位 神栖南中
十八位 神栖南中
十九位 神栖南中
二十位 神栖南中
二十一位 神栖南中
二十二位 神栖南中
二十三位 神栖南中
二十四位 神栖南中
二十五位 神栖南中
二十六位 神栖南中
二十七位 神栖南中
二十八位 神栖南中
二十九位 神栖南中
三十位 神栖南中
三十一位 神栖南中
三十二位 神栖南中
三十三位 神栖南中
三十四位 神栖南中
三十五位 神栖南中
三十六位 神栖南中
三十七位 神栖南中
三十八位 神栖南中
三十九位 神栖南中
四十位 神栖南中
四十一位 神栖南中
四十二位 神栖南中
四十三位 神栖南中
四十四位 神栖南中
四十五位 神栖南中

優勝は白帆クラブ



『第十一回町民バスケットボール大会』が、二月二十五日と二十六日の二日間、玉造中学校体育館で行われました。初日はリーグ戦が行われ、勝ち残った四チームで二日目、白帆クラブが優勝しました。結果は次のとおりです（敬称略）

優勝 白帆クラブ
二位 玉造青年団、体協役員
三位 玉造青年団、体協役員
四位 玉造青年団、体協役員
五位 玉造青年団、体協役員
六位 玉造青年団、体協役員
七位 玉造青年団、体協役員
八位 玉造青年団、体協役員
九位 玉造青年団、体協役員
十位 玉造青年団、体協役員
十一位 玉造青年団、体協役員
十二位 玉造青年団、体協役員
十三位 玉造青年団、体協役員
十四位 玉造青年団、体協役員
十五位 玉造青年団、体協役員
十六位 玉造青年団、体協役員
十七位 玉造青年団、体協役員
十八位 玉造青年団、体協役員
十九位 玉造青年団、体協役員
二十位 玉造青年団、体協役員
二十一位 玉造青年団、体協役員
二十二位 玉造青年団、体協役員
二十三位 玉造青年団、体協役員
二十四位 玉造青年団、体協役員
二十五位 玉造青年団、体協役員
二十六位 玉造青年団、体協役員
二十七位 玉造青年団、体協役員
二十八位 玉造青年団、体協役員
二十九位 玉造青年団、体協役員
三十位 玉造青年団、体協役員
三十一位 玉造青年団、体協役員
三十二位 玉造青年団、体協役員
三十三位 玉造青年団、体協役員
三十四位 玉造青年団、体協役員
三十五位 玉造青年団、体協役員
三十六位 玉造青年団、体協役員
三十七位 玉造青年団、体協役員
三十八位 玉造青年団、体協役員
三十九位 玉造青年団、体協役員
四十位 玉造青年団、体協役員
四十一位 玉造青年団、体協役員
四十二位 玉造青年団、体協役員
四十三位 玉造青年団、体協役員
四十四位 玉造青年団、体協役員
四十五位 玉造青年団、体協役員



白帆クラブ対役場の試合

白銀にシュプール スキー移動教室



町体協主催の『スキー移動教室』が、さる一月三十日から二月一日まで、福島県南郷村の南郷スキー場で開かれました。

教室には、町内のスキー愛好家二十五人が参加し、白銀にシュプールをのこしながらスキーを楽しみました。

スキー教室には、講師として上級指導員の鶴田勝利神栖高校教諭が参加され、基本的な動作から指導を行いました。

元服の誓い新た

玉造中で立志式



誓いのことを述べる村松生徒会長

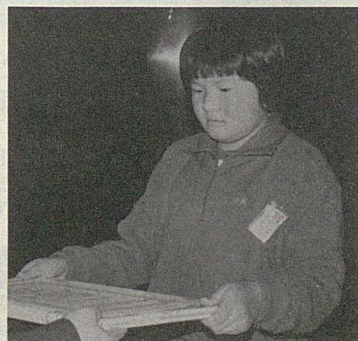
二月五日に中央公民館で、玉造中学校二年生の「立志式」が行われました。
一昨年より始められた立志式は、昔男子が成人したこと示すために行った元服の儀式にならったもので、当日式には生徒百七十九人と、その父兄が参列しました。
式は、午前十時半に始まり、全員で国旗・斉唱の後、学校長式辞、来賓祝辞、記念品及び祝品授与、生徒代表誓いのことばと続き、最後に校歌を斉唱して式を終わりました。
河野校長は式辞のなかで、「十四歳の時期は、人間が成長する過程の一つの節目にあたる。きょう立志式をむかえた百七十九名の生徒諸君は、大きな希望と抱負を胸に、きょうの日を一人ひとり心の奥にしっかりとときざみこんでほしい。君たちには二十一世紀に生きる人間としての使命がある。そのためには、開拓の精神「豊かな心」「たくましい体」の三つが必要だ。頑張つてほしい」と述べました。
それにこたえ、生徒を代表して村松生徒会長が「きょうの誓いを忘れずに努力していきます。」と述べました。
式終了後に「発表の部」にうつり、一組から四組まで学年ごとに生徒が壇上にあがり、男女各一名ずつが感想文を発表しました。午後からは、玉造中学校体育館で『典子はいます』の映画を鑑賞しました。

小学3年生が善意の寄付

玉川小の広瀬澄江ちゃん

「困っている人のおやくにたて下さい、おねがいします」と手紙を添えて、2月22日に役場内社会福祉協議会の善意銀行へ、玉川小学校3年生の広瀬澄江ちゃんが五千円を寄付しました。寄付された五千円は、澄江ちゃんが道に落ちていたのを駐在所に届けたところ、落とし主があらわれず時効となり澄江ちゃんのものとなったお金です。

お母さんの話しでは、澄江ちゃんが寄付を自分から言い出したとのことで、社会福祉協議会では「澄江ちゃんの希望にそうようお役に立てます」と話しています。

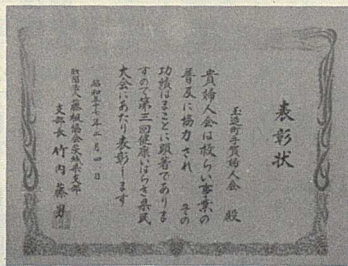


事務局より善意之証を贈られた澄江ちゃん

手賀婦人会に県知事表彰

健康いばらき県民大会

『第三回健康いばらき県民大会』が、二月四日に水戸市県民文化センターで開かれ、当町の手賀婦人会（会長荒井千代）が財団法人藤風協会茨城県支部長（茨城県知事）より、表彰をうけました。
表彰をうけたのは、手賀婦人会が昭和四十九年度より連続して八日間救らい募金を続けるとともに、らい患者の施設慰問をするなど救らい活動を積極的に行ってきた、



手賀婦人会に贈られた表彰状

その功労が認められたものです。すでに、昭和五十二年には荒井会長が個人で表彰をうけています。
らい患者は全国で一万余人、県内にも八十余人の方々がおり、肉体的・精神的に苦しみながら療養所生活を送っています。荒井会長は「らいが昔ながらの偏見と嫌悪をもつて見られている現在、この病気の正しい知識の普及に努め、患者の皆さんが安心して療養に専念できるよう微力ながらお手伝いしたい」と話しています。

日赤救援車入る

2月10日に町に日赤救援車が入りました。すでに昭和52年9月に日赤救援車が配備されており、2台目にあたります。
今度配備された車は1,500ccのライトバンで、郡内の各町村にも同時に寄贈となりました。日赤救援車は、災害救護に備えて配備されたもので、今後の日赤活動の足として活躍が期待されます。



勉学の成果を発表

高齢者教室修了式

「高齢者教室」（玉造大学および玉造大学院）の修了式が二月二十五日に中央公民館で行われました。
高齢者教室は、老人クラブ員を対象とした「大学」と、老人クラブの役員を対象とした「



代表あいさつがあり、最後に「民謡」「民謡」「カラオケ」などの発表があり、一年間の勉学の成果を披露しました。



（商工会）
だより

申告を忘れた

たときは

昭和五十六年分所得税、贈与税の申告期限内の受付は、三月十五日で終わりました。

しかし、申告をしなればならぬ人、申告を忘れていたときは



すぐに申告をしてください。
税務署の調査を受けた後で申告をしたり、決定を受けた後で申告すると、期限後申告や決定によって納めることとなった税額のほかに、その税額の10%の無申告加算税がかかることとなります。
税務署の調査を受ける前に自主的に期限後申告をしたときは、無申告加算税の負担は少なくて済みます。
また、納めることとなった税額には、納期限の翌日である三月十六日から納付の日までの期間について延滞税がかかりますので、併せて納めなければなりません。

間違った申告を

したときは

所得税、贈与税の申告も終わり、ほっと一息という方ばかりです。

申告した内容をもう一度見直してください。税額の計算などを間違えたために税金を納め過ぎていたり、還付金が少なかったことに気付いたときは、正しい金額にするために「更正の請求」をすることが出来ます。

この更正の請求ができる期間は申告期限から一年間です。また、納めた税金が少なかったり、還付金が多かったこ

とに気付いたときは早めに「修正申告」をして、正しい金額に直してください。

税務署の調査を受けた後で修正申告をしたり、更正を受けた後で修正申告すると、修正申告や更正によって新たに納めることとなった税額のほかに、その税額の5%の過少申告加算税がかかることとなります。
税務署の調査を受ける前に修正申告をしたときは、過少申告加算税はかかりません。

グリーンカードとは

昭和五十九年から、非課税貯蓄をする場合には、少額貯



蓄等利用カード（グリーンカード）が必要になります。
このカード制度は、昭和五十九年から、利子、配当所得等を他の所得と総合して課税することとされたことに伴って設けられたものです。
これにより、非課税貯蓄についての限度額を正しく管理するほか課税の対象となる貯蓄についてもカードの提示又は一定の書類の提出などにより本人確認を的確に行うことになりました。

『昭和55年度玉造町一般会計及び特別会計歳入歳出決算』が2月13日に公表されましたのでご紹介します。一般会計では予算額に対して収入率100.1%、執行率97.5%でした。また、特別会計では国民健康保険事業が収入率107.7%、執行率93.9%、簡易水道事業が収入率114.4%、執行率96.6%でした。

一般会計

の使いみちは

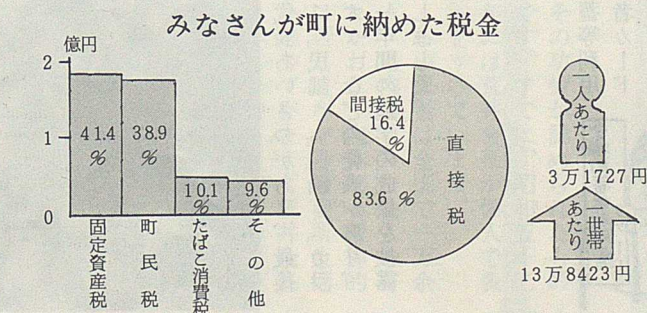
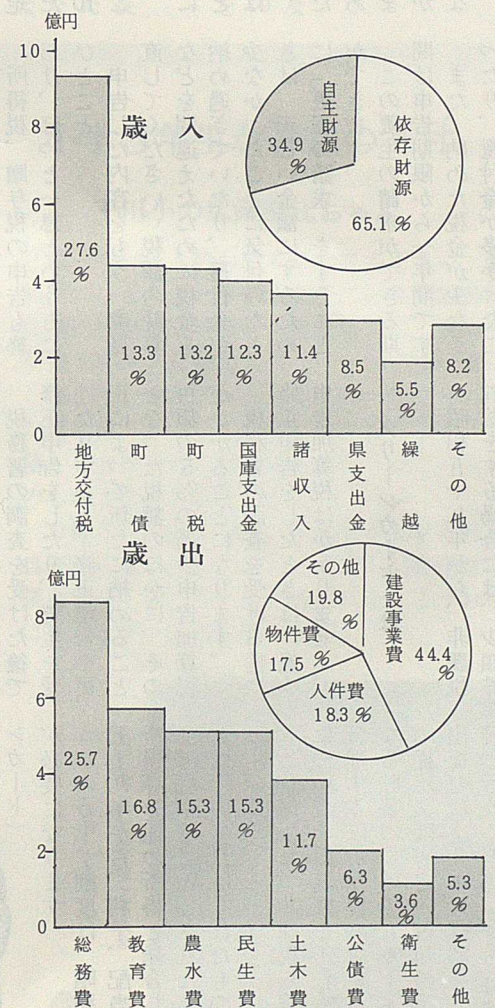
	歳入	歳出
一般会計	33億4204万8千円	32億5544万6千円
国民健康保険事業	6億7200万1千円	5億8635万4千円
簡易水道事業	1億509万1千円	8872万9千円
土地改良事業	37万8630円	37万8630円

歳入

自主財源より
 ▼町税：四億四千四百八十八千円
 主なものは「町民税」と「固定資産税」です。
 ▼諸収入：三億八千二百七十五万五千円。主なものは「国民年金印紙売却代金」、「学校給食費などの「教育費納付金」など。
 ▼繰入金：一億八千三百九十九万一千円。前年度の繰入金。
 ▼繰入金：一億円。「財政調整基金繰入金」です。
 ▼その他：五千八百四十四万三千円。「分担金及び負担金」の使用料及び手数料「財産収入」寄附金」です。
 依存財源より
 ▼地方交付税：九億二千二百九十七千円。
 ▼町債：四億四千三百十万円
 ▼国庫支出金：四億一千八百六十八千円。
 ▼県支出金：二億八千五百六十九万二千円。
 ▼その他：一億一千五百三十五万四千円。
 ▼総務費で：八億三千五百八十四万八千円。
 前年度からの継続の庁舎建

歳出

設工事と庁舎整備、職員給与等の一般管理費、特定防衛施設関連事業などに使いました。
 ▼教育費で：五億四千七百九十四万六千円。
 町立図書館の建設工事、給食センターの給食材料費などに使いました。
 ▼農林水産業費で：四億九千八百一十一万七千円。
 農村総合整備事業として、「集落道」「農道」「排水施設」「児童公園」などの整備に使いました。
 ▼民生費で：四億九千七百四十九万七千円。
 「社会福祉」のため、国民年金印紙代や老人医療・重度障害者・児童等の扶助費に使用



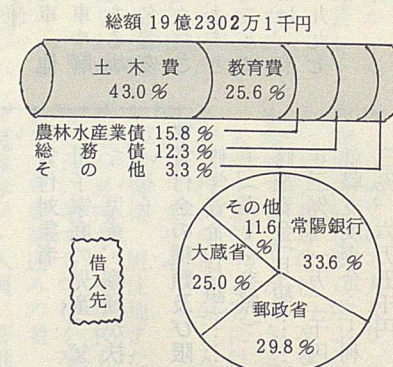
町の家計簿を公表

41 億円

▼衛生費で：一億一千七百四十四万七千円。
 簡易水道事業特別会計への繰入金、ごみ処理組合負担金各種検診等の予防費などに使

ました。「児童福祉」には、保育所への委託料や児童手当扶助などに使いました。
 ▼土木費で：三億八千二百三十三万八千円。
 道路の新設・改良工事と、砕石・合材などの原材料費に主に使いました。
 ▼商工費で：一千九百八十八万五千円。
 残額は：歳入歳出の差引残額八千六百六十二万二千円は昭和五十六年度に繰越しました。

町債の状況



町有財産の現況

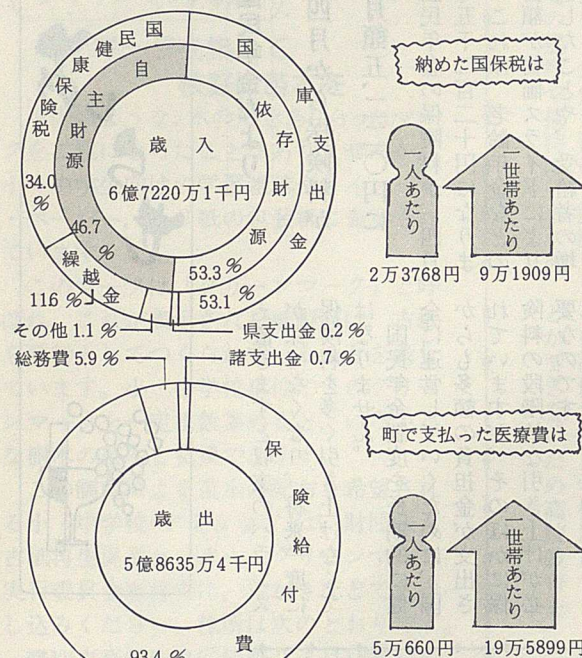
土地	面積(㎡)	建物	面積(㎡)
庁舎敷地	5,905	庁舎建物	3,945
消防施設	814	消防施設	627
学校	128,400	学校	21,631
幼稚園	9,407	幼稚園	846
公営住宅	4,674	公営住宅	892
公民館	5,491	公民館	3,262
その他の施設	30,314	図書館	946
山林	22,561	その他の施設	1,387
原野	17,591	その他	893
その他	113,905	計	34,429
計	339,062		

機械器具及び基本財産の状況

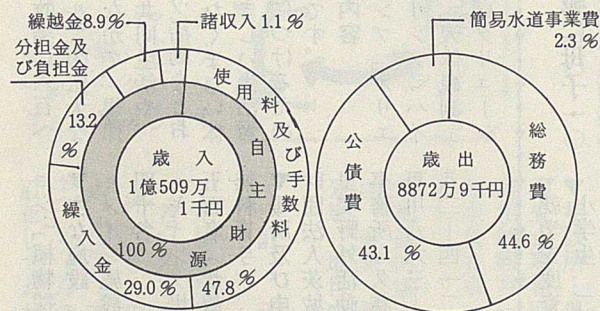
物品	台数	基本財産	金額(円)
乗用車	1	財政調整基金	9,178万1千
ライトバン	11	有価証券	20万
ダンプ	3	出資による権利	1,179万5千
消防自動車	6	出損金	798万5千
グレーダー	1		
ショベルローダー	1		
ブルドーザー	1		
福祉バス	1		
計	25		

特別会計

国民健康保険事業



簡易水道事業



町有財産及び物品の状況

土地	面積(㎡)	建物	面積(㎡)	物品	台数
水道施設	5,189	浄水場	501	貨物自動車	1
計	5,189	計	501	オートバイ	2
				計	3

土地改良事業

歳入 37万8,630円
 繰入金 37万8,630円
 歳出 37万8,630円
 事業費 37万8,630円



国民年金だより

四月から保険料が
月額五、二二〇円に

国民年金の保険料が、四月から五千二百二十円になりました。これは、老齢年金などの年金額が物価スライドにより増額したことや、受給者の増加によるものです。

国民年金の給付の財源は、加入者が納めた保険料の積立金と国庫金（給付費の三分の一）でまかなわれていますから、もし保険料をこのままです

え置きますと収支のバランスが保てなくなり、将来一度に保険料を多く引き上げなくてはなりません。

国民年金制度を長期的に健全に運営していくために、国からも多額の負担金が支出されていますが、そのほかに保険料の段階的な引き上げが必要なのです。

年金は長い老後生活の支えとして大事なものです。保険料は滞りなく納めましょう。なお、四月に一年分を前納しますと一千五百十円割引されるので大変お得です。

（税の窓）

自動車の登録手続きは正確に

自動車税は、その自動車の主として置かれている場所の県に納めることになっていきます。他県ナンバーの自動車をお持ちの方は、陸運事務所です速やかに茨城ナンバーに変更登録をしてください。また、現在所有（

貸付対象者

母子家庭の児童、父母のいない児童、寡婦が扶養している子

貸付金の種類及び限度額
修学資金（月額）……無利子（表1を参照）
修業資金（月額）……利子年三％、一万二千元
就職支度資金……利子年三％、六万五千元

進学・就職に母子・寡婦資金のご利用を
母子家庭等の子供さんが進学・就職するために必要な費用を低利子で融資いたします。ぜひご利用ください。

県立里美野外活動センターのご利用を

里美牧場（六百ヘクタール）の広大な敷地のなかで、規律正しい共同生活や、スポーツ活動をとおり、たくましい体力や好ましい生活習慣を身につけるための施設です。

ヨシ「植物採集」など。
▼主な施設
・メイン施設……宿泊定員四十名。
・キャンプ場……収容人員五百名（炊飯用具・毛布等無料貸与）
▼場所及び申込先
財団法人茨城県教育財団、里美野外活動センター管理事務所（久慈郡里美村大字里川八六三―一）☎〇二九四八二―四二二〇

（表1）

		一 般		特 別	
		公 立	私 立	公 立	私 立
高 校	公 立	7,000	18,000	8,000	20,000
	私 立	9,000	19,000	10,000	21,000
高 専	公 立	18,000	26,000	20,000	28,000
	私 立	18,000	27,000	20,000	29,000
短 大	公 立	18,000	27,000	20,000	29,000
	私 立	18,000	27,000	20,000	29,000
大 学	公 立	18,000	27,000	20,000	29,000
	私 立	18,000	27,000	20,000	29,000
専 修 大 学	公 立	18,000	27,000	20,000	29,000
	私 立	18,000	27,000	20,000	29,000

。就学支度資金……無利子
小学生 二万九千元
中学生 三万四千元
高校生 三万五千元
短大・大学 六万五千元
詳しくは役場町民課（☎五〇一〇一）へどうぞ。

第75回 公民館謡教室

兼題折句「のぼとけ」
登る山寺菩薩の顔も ともに
寒から今朝の霜 一葉
伸びたセーター帽子にしま
解いて思案の毛糸玉 青
望み叶って坊やの夢が 飛
で揚った今朝の空 正花
残る色香がほのかに匂い 友
は若やぐ化粧映え 美衣
のびぬ財源防衛だけは 突
予算で桁あがる 有美
のぼる朝日にほのぼの光る
燈台岬の今朝の海 幾代
野にも山にもほんのり春が
遠く霞んだ今朝の顔 治水
飲んだうべのほどよい酒で
とてもほがらか今朝の顔
尚詩
残る寒さにはのかな春を 遠
くみつめて毛糸編む 藤娘
希望大きく冒険覚悟 解けた
答も結構ある 翠峰
野良着姿がほんとに似合う
年は十九のけなげな娘
令音

募集しています

ボランティア

ことし、五月十八日から二十日までの三日間、「第三十五回全国盲人福祉大会」が水戸市で開催されます。この大会に全国から参加する約二千人の目の不自由な方々のために、ただいま県盲人協会では、ボランティアを募集しています。

大会は三日間ですが、奉仕いただくのは何時間でも、一日でも二日でも結構です。大会当日、受付、送迎、誘導、会場の整理や接待に、多くの

皆さんの善意による温かい心と健全な目を、ぜひお貸しくださいませんか。
詳しくお知りになりたい方は、お申し込みください。方は、茨城県盲人協会（水戸市袴塚一―四―六四 県立盲人福祉センター内 ☎〇二九二〇〇九八）までご連絡ください。

県立水戸南高等学校

校の通信制生徒

県立水戸南高等学校では、通信制の生徒を募集しています。この通信制では、いろいろな事情で毎日学校に通うことができないため高校教育を

あきらめている方々が、家庭や職場にいながら学ぶことによって、高等学校の卒業資格を取得することが出来ます。入学を希望する方には書類審査が行われますが、入学試験はありません。

▼応募資格 居住地または勤務地が県内で、中学校もしくはこれに準ずる学校を卒業、または卒業見込みの方

▼募集学科・人員 普通科（約三百名）、技能連携校被服科（約八十名）

▼入学願書受理期限 四月七日（水）まで

▼願書の請求 志願に必要な書類は、茨城県立水戸南高等学校（水戸市白梅二―一〇―一〇）

表示登記無料相

談所が開設に

四月一日表示登記の日を記念して、県内の各土地家屋調査士事務所等無料相談が実施されます。

▼実施期間：四月一日～四月十日
▼相談所：県内の土地家屋調査士事務所（表示登記無料相談四月一日～四月十日相談員在室）の表示がされます。

▼相談内容：「所有者の表示、変更、更正」、「土地の分筆、地目変更等」など。

訂正

先月号四頁の「ちよつと一言」のなかで渡辺一郎は「紳」さんの、また十二頁の「出産」で布希子は「友希子」ちゃんの誤りでした。訂正しておわびいたします。

グリーンマーク制度

マークを集めて 校庭に苗木を

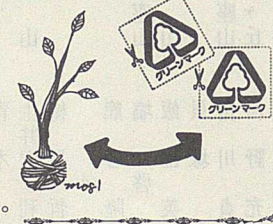
下図のような、木の形をあしらったマークをご覧になったことはありませんか。小・中学生向けの学習雑誌やトイレ・ペーパー、ちり紙の包装紙に表示されています。

このマークは「グリーンマーク」と呼ばれ、これが表示された紙製品は、古紙を原料としてつくられていることを表しています。小・中学校単位でこのグリーンマークを一定枚数集めると、いろいろな樹木の苗木と交換できます。

この制度による苗木の配布を希望される小・中学校（PTAなど）は、財団法人古紙再生促進センター・グリーンマーク実行委員会事務局に、はがきなどでお申し込みください。住所は次のとおりです。

〒104東京都中央区銀座2丁目16番12号
銀座大塚ビル内 ☎03-543-1470

事務局では、申し込みを受けると「グリーンマーク貼付台帳」と「グリーンマークのてびき」を郵送します。



席題「言」
ちよつとすべつたあの一言で
春の人事に横すべり 秋扇
可愛いからこそ辛らくも言う
が これも浮世の親心 竹堂
里の母御が一言云って 娘
さとして返す木戸 まさお
誰を待つのか言問橋で 傘も
ささずに春の雨 義一
重い心で訪ねた友の 温い言
葉に氣も晴れる 草女
かわす言葉は数少ないが 愛
の心はかよい合う 光雲
くせがつい出る一言多い 後
で苦勞の種になる 豊山
人はささ言方一つ 広
い世間も狭くなる 正史
千に一つの違ひもないと 母
の言葉が身に滲みる 敏治
角もとれます言葉の綾で 丸
く納めた嫁姑 けんじ
叱言言おうと喉まで出たが
受験する子に堪える親 しんじ
空の惨事に夢さられて 言
葉無くして逝った人 房子
言葉違いも血のつながりで
泣いてだき合う孤児と親 とくじ

